



第2740地区 創立／1990年9月29日 認証／1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：岩政 孝 / 副会長：岡田 文俊 / 幹事：川島 千鶴

■2017～2018 年度クラブテーマ■

「温故知新」佐世保中央ロータリークラブです！

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会：本田 実、大久保 厚司、宮崎 祐輔、有吉 中、片桐 康利、馬渡 圭一

本日の出席率 81.81%：会員数 45名・出席 30名・欠席 8名・出席規定免除会員(7) 6名・ビジター 1名
 前々回の修正出席率 95.24%：出席 33名・メークアップ 3名・出席規定免除会員出席 4名



会長挨拶 / 岩政 孝君



先週はお盆休みの為休会でしたが、8月3日の納涼家族会に沢山の皆様とご家族に参加して頂き有難うございました。山口 裕之親睦例会活動委員長を始めとする親睦例会活動委員会メンバーには色々な楽しい企画をして頂き感謝しております。

さて、皆様お盆はどのように過ごされましたでしょうか。私は3日間、東京・大阪から帰郷してきた家族らとキャンプ三昧でした。

福岡空港に孫たちを迎えに行き、高速で佐世保に向かい、ミナトインター手前のトンネルを出た途端、息子たちが「わーすごい」と奇声をあげました。海方面を見ると、佐世保港に停泊する海外籍のクルーズ船でした。私たちは日頃見慣れているのですが、久しぶりに帰郷する人は驚くのでしょう。「朝長市長さん、良い企画をされたね」「都会になってきたね」と話す子どもたちを見ながら、やはり故郷が発展して行く事を誉れと感じ取っているようでした。

本日は、朝長 則男市長にお願いして「佐世保 新時代」のタイトルで卓話をお願いしております。目に見えるハード面での変革や市民にあまり知られていないソフト面での変革などお話を頂き勉強させて頂きたいと思います。



本日のビジター紹介

佐世保南ロータリークラブ
太田 博道 様



Report

幹事報告 / 川島 千鶴君

1. 例会変更

*変更なし

2. 来 信

■公益財団法人ロータリー日本財団

・確定申告用寄附金領収証についてのお願い

■ロータリー米山記念奨学会

・ハイライトよねやま 209 号発行のお知らせ
 50周年記念式典の登録受付を開始
 日時：2018年2月4日(日) 10時～
 場所：グランドニッコー東京 台場

■ガバナー事務所

・2017-2018 年度版地区名簿の送付

・My Rotary について

・クラブ会員の My Rotary 登録状況の確認方法
 ・新しい My Rotary 登録資料配布
 ・Rotary Club Central 登録方法
 ・2740 地区 My Rotary 登録者数・登録率一覧表・登録用紙について

・職業奉仕セミナー開催のお知らせ

日時：9月9日(土) 14時より
 会場：武雄センチュリーホテル
 出席者：クラブ職業奉仕担当理事(委員長)
 クラブ入会3年未満会員

・地区名簿訂正のお願い

島原ロータリークラブ例会会場
 (誤) 長崎空港観光ホテル
 → (正) (株)ホテル南風楼

・2740 地区ホームページ更新

・ロータリー希望の風奨学金「風の便り Vol.3 No.1」
 ・福岡県朝倉地区 大水害に対する義援金のお礼
 ・IT 公共イメージ向上委員会 My Rotary の登録方法

■佐世保東ロータリークラブ

・クラブ現況と活動計画書の送付

■陸上自衛隊相浦駐屯地

・創立62周年記念行事のご案内
 日時：9月16日(土) 12時30分より
 会場：アルカスSASEBO

■九州盲導犬協会

・「ハーネス九州」第71号の送付

3. 依頼・伝達

- ・会員名簿に訂正箇所があります。
事務局員が訂正シールを貼らせていただいております。まだ訂正シールを貼っていらっしゃらない方は、事務局員までお持ちください。
- ・セルフBOXが重たくなっております。
お持ち帰り、確認をお願いいたします。
- ・納涼例会時に配布したうちわを欠席者の方、セルフBOXに入れております。

committee 委員会報告

中央ダイビングクラブ (C.D.C.) 牛島 義亮君

中央ダイビングクラブを発足しました。会長は井上 亮君です。
第1回は8月10日・11日に上五島へ行って来ました。
興味がある方は、入会をお待ちしています。

🕯️ 今月のお誕生会員

昭和29年8月 3日 田代 博之 君
昭和19年8月21日 西村 浩輝 君



※鶴田君 該当月にお休みだったため

(ハ_ハ) ニコニコボックス

佐世保南ロータリークラブ 太田 博道様

お盆過ぎても暑い日が続きますね。本日はよろしく願いします。

岩政 孝会長・岡田 文俊副会長・川島 千鶴幹事

名誉会員 佐世保市長 朝長 則男様 秘書 吉木 直人様、佐世保南ロータリークラブ 太田 博道様、ご来訪、誠にありがとうございます。

お盆は親族集まれ、先祖ご供養なされた事と思います。本日は、大変ご多忙の中、スケジュール調整頂き、佐世保市長 朝長 則男様に卓話を頂きます。佐世保市の取り組みや現状などの理解を深めたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

山瀧 正久前会長・岡 光正前幹事

8月9日(水)に2016-2017年度の最終理事会を開催し、決算案が承認されましたので、会員の皆様方にご報告を致します。お陰様で123万円を周年事業基金に繰入れる事が出来ました。これで、2016-2017年度が全て終了致しました。
会員の皆様方のご協力に感謝致します。ありがとうございます。

岡田 文俊副会長

千日祭のご報告。皆さんからのご支援で、無事終了致しました。初日の雨にも関わらず、参拝客は1500名、2000名、4000名とうなぎ上りでした。ありがとうございました。

西村 浩輝君

誕生祝いの品物ありがとうございます。十年(トウネン)とって、63歳になります。これからも淡々とロータリーを楽しみます。

宮崎 正典君 片桐 康利君 吉野 英樹君

先日のダイビングの2日目、釣り組の方々が、魚余っているよ。と言われて、魚を頂きました。皆さん、鯛ばかり取られて、実は余っていた魚は高級魚アコウでした。ありがとうございました。

山口 裕之君

8月3日納涼家族例会に暑い中多数ご参加頂き、ありがとうございました。
至らぬ点多々あったかと思いますが、九十九島の夕映えに免じてお許しください。

芥川 圭一郎君	浅野 訓一君	池永 隆司君
井手 陽一君	井上 亮君	牛島 義亮君
岡 光正君	片桐 康利君	香月 章彦君
崎元 英伸君	崎山 信幸君	指山 康二君
竹本 慶三君	田雑 豪裕君	田添 直記君
田中 啓輔君	鶴田 明敏君	南部 建君
西村 浩輝君	橋口 佳周君	馬場 貴博君
平岩 義明君	福田 英彦君	松尾 英機君
松田 啓伸君	馬渡 圭一君	宮崎 正典君
宮崎 祐輔君	八重野 一洋君	山口 裕之君
山瀧 正久君	吉野 英樹君	

朝長 則男市長、ご来訪ありがとうございます。お話楽しみにしております。

本日の合計	54,000 円
本年度の累計	199,000 円



本日の卓話

■ ゲスト卓話 ■

佐世保市長 朝長 則男様



【させば新時代へのスタート】 ～未来へ115（ワン・ツー・ゴー）～

①クルーズ船入港体制整備

（佐世保港国際クルーズ拠点形成事業）

本事業につきましては、まず、平成28年3月に内閣総理大臣を議長とする「明日の日本を支える観光ビジョン構想会議」が開催され、平成32年にクルーズ客船による訪日外国人旅行者数を500万人とする目標値が定められたことによるものであり、その目標の達成を図る具体的な施策として、国土交通省が同年10月に港湾管理者とクルーズ船社が連名で作成する「官民連携による国際クルーズ拠点形成計画書」の募集を行いました。

また、佐世保市においては、平成28年6月に世界最大のクルーズ客船グループであるカーニバルコーポレーションが視察に訪れ、佐世保港を東アジアから発着するクルーズ客船の拠点港にして、年間100万人の乗船客を送り込みたいという意見を受けておりました。

そこで、市は平成28年12月にカーニバルコーポレーションとの連名による計画書を国土交通省に提出し、本年1月31日に選定を受けたものです。

このことは、国際クルーズ拠点を形成するための施設整備等に対して国から支援を受け易くなるだけでなく、年間100万人の外国人旅行者が佐世保港を訪れる契機となります。また、観光業を主要産業とする本市の経済活性化に大きく寄与するだけでなく、新たな観光施設や商業施設の開発など地元企業による新たな投資や車両交通量の増加に伴う新たなインフラ整備など、様々な産業に波及する効果も期待されることから、この機を逸することがないよう取り組んで参りたいと考えております。

②俵ヶ浦半島開発

俵ヶ浦半島においては、地方創生における住民主体のまちづくりのモデル地区として、訪れる人や住む人を増やしていくことを目的とした「俵ヶ浦半島振興計画」が平成29年度から始動します。

佐世保市では、地域の持続可能性を高める様々な事業や、地域マネジメント組織設立をサポートしていく予定です。

また、半島の長年の懸案であった県営つくも苑跡地の活用は、振興計画と連携し、クルーズ船観光客受け入れも視野に入れた「観光公園整備」について、設置を想定しているレストランや観光農園といった集客、収益機能の官民連携による整備、運営可能性の検討に着手してまいります。

③九十九島認知度向上（世界で最も美しい湾クラブ加盟）

俵ヶ浦半島においては西海国立公園九十九島は本市の重要な観光資源であり、市民のかけがえのない財産です。この美し

い九十九島を世界に向けてアピールするため、フランスのヴァンヌ市に本部を置く国際組織、「世界で最も美しい湾クラブ」への加盟を目指してまいります。

「世界で最も美しい湾クラブ」とは湾を活かした観光振興等を目的に、1997年に設立された団体（NGO）です。ユネスコの後援も受け、現在25か国41の地域が加盟しています。

国内においては、松島湾、天橋立のある伊根湾・宮津湾、世界遺産の構成資産の一つ「美保の松原」の駿河湾、そして富山湾と日本の水産資源の豊かな観光地が4つ加盟しています。加盟によって九十九島の世界的な知名度向上を図るとともに、国内及び海外の加盟地域とのネットワーク構築による地域活性化や、クルーズ船の誘致促進、訪日外国人観光客の増加につなげたいと考えております。

④名切地区再整備

本年、市中心部における中央公園から旧花園中学校にいたる約17.2haの公有地について「名切地区まちづくり構想」を策定し、市民の皆様の憩い・教育・文化・スポーツの場として中長期的に再生する方針を取りまとめました。構想に基づき平成29年度は、旧花園中学校活用について、民間事業者による活用策の公募を行うとともに、名切地区の玄関口に位置し、中心市街地のにぎわい創出が期待されるスポーツ広場と、貴重な自然環境が残されながらも急峻な地形という特性を有する旧児童文化館一帯のエリアについて、民間のノウハウやアイデアを生かした官民連携による整備、運営の手法を検討してまいります。

⑤英語が話せる街 佐世保

本市には米海軍佐世保基地をはじめ、たくさんの外国人居住者の方々、そしてこれまで育んできた国際色豊かな風土・文化があります。

この恵まれた環境をこれまで以上に活用し、グローバル化が進む社会の中で、ふるさと佐世保に誇りをもち、異文化を受け入れ、諸外国の方々と自らコミュニケーションをとることができる国際人材をこの佐世保の地から育ててまいります。

加えて、「佐世保暮らし＝英語が身に付く」という新たな価値を創出し、まちの魅力を高めるために「英語で交わるまちSAS EBOプロジェクト」に取り組んでまいります。

このプロジェクトは、教育関係者のみならず、様々な分野の民間事業者の方々とともに協働し、創り上げてまいりたいと考えております。

⑥基地との共存共生（前畑崎辺道路整備）

今後、具体的に自衛隊による崎辺地区の利活用が進む中で、大黒・天神地区における狭隘な既存道路の交通環境の改善を図り、地域住民の理解を得るためにも、前畑崎辺道路の早急な整備が必要不可欠であると強く認識しております。

今般、国との協議が一定調いましたことから、平成29年度から防衛補助事業として当該道路の整備に着手する予定であります。

⑦統合型リゾート（IR）誘致

昨年末の臨時国会において、通称IR推進法が成立し、佐世保市、地元経済界で長年にわたり議論を進めてきたIRの実現可能性が高まっています。本市では、平成26年より長崎県と「長

平成29年度予算におけるリーディングプロジェクトの考え方について

2017/02_佐世保市企画部政策経営課

地方創生を具体化するための3要素とリーディングプロジェクトとの関係

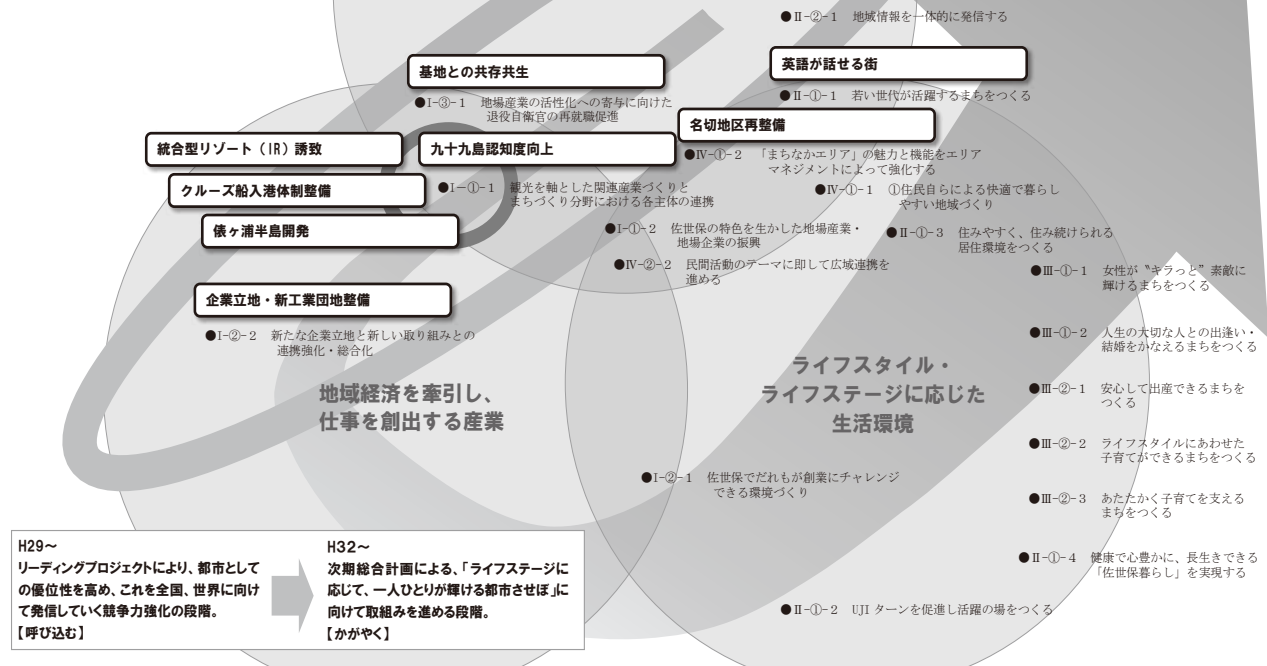
～人の流れをつくる～ ①都市の価値を高め、→②働く場（産業）を確保し、→③生活環境を整える

平成29年度は、
地方創生を実現するための土台である「都市としてのアイデンティティの確立」やこれを加速させる「仕事の創出」に力を置く。

※圏域全体の経済成長を牽引する中枢都市である本市が、地方創生を具体化するためには「仕事の創出」と、都市間、地域間の競争力を高めるための「都市としてのアイデンティティの確立」を優先的に実施し、将来にわたる「居住」を呼び込む。

都市としての
アイデンティティ
(シビックプライド)

リーディングプロジェクトによるインパクトを活かし、また、それを移住定住に確実に結びつけるため生活環境の整備にかかる施策に注力していく。



「岐阜・佐世保市IR推進協議会」を立ち上げ、全国の地方自治体に先駆けてIR誘致に向けた取組みを進めてまいりましたが、平成29年度は、国における依存症などのリスク対策を含む制度設計をはじめとしたIR合法化の議論が進んでいくことになることから、今後、候補地であるハウステンボスとの協議を整え、国によって十分な対策が示されることを前提に、地域指定に向けた取組みを加速させてまいります。

⑧企業立地・新工業団地整備

平成26年4月に分譲を開始しました「ウエストテクノ佐世保（約16.2ha）」については、3社の進出企業において無事操業を開始されたところであります。今後も企業誘致を推進していくため、平成27年度に市内全域を対象とした適地調査を実施し、「相浦地区」に新たな工業団地を整備することを決定いたしました。

新たに整備いたします工業団地の概要は、西九州自動車道「相浦・中里I.C.」から約4kmで、県道佐世保鹿町線（片側2車線）と隣接する交通アクセスに優れた場所で、平成31年10月分譲開始を目指し、本年度より事業に着手いたしました。現在、造成設計などを行っておりますが、分譲面積約6.0ha規模の工業団地となる見込みであります。

今後は、ウエストテクノ佐世保同様、工業団地完成と企業誘致をさらに推進してまいります。

～ 良いご縁（いいごえん）＝ 115周年 ～
（地域とのご縁、海外とのご縁、企業とのご縁、市民の皆様とのご縁、歴史・地勢におけるご縁）



SAA: 田雑 豪裕君
次回例会／8月24日12:30～